

自分も人も大切に
 ~思いやり
 ・チャレンジ
 ・しなやかな心~

道標ない旅



令和2年度 第17号
 2020.9.11発行
 葉山町立長柄小学校
 校長 益田孝彦
 Tel. 046-875-6860
 Fax. 046-876-0682

<http://www.town.hayama.lg.jp/nagae>

◆◆ 9月2日は、引き渡し訓練へのご協力ありがとうございました。 ◆◆



残暑厳しい日差しの中、引き取りに来校された保護者の皆さま、本当にありがとうございました。

「引き渡し」が現実のものとなるケースは、大震災発生時だと認識しています。引き渡しとともに、学校で避難所生活に入るようなケースが、一番あり得るパターンだと認識しています。

一方、今回は「大雨警報」が出た想定での引き渡しでしたが、本校は土砂災害におけるイエローゾーンに含まれており、早めの避難先としては十分機能しているものの、実際の雨量が多い、大雨関連でのお迎えが適しているとは考えておりません。事前の判断による「休校措置」を適切にとることの方が、重要と考えているところです。

いずれにせよ、災害の規模に応じた対応の一環として、日常生活への慢心防止と捉えていただければ、ありがたいと思います。

ところで、訓練自体において、「ご兄弟がいる場合、上級生からお迎えに上がって下さい」とアナウンスいたしました。このことについて、なぜですか？というお問合せがありました。「理由の一つは、全体の上から下への流れに、逆行しないようにです。理由の2つ目は、上級生なら親についていきながら上手な移動が見込まれますが、下のお子さんだと流れに逆らうことではぐれる可能性があるからです。」とはいっても、心細くなっている下級生を早く引き取ってあげたいと考える場合もあるかと存じます。その場合は、流れとは逆行しますが、その順で引き取られても構いませんことを申し添えます。

◆◆ お気づきになりましたか？表階段側は、シルバーさん方が、丁寧に除草して下さいました。 ◆◆



夏の暑い日の中、数日にわたり、精力的に車両通路脇及び、表階段脇の生い茂った植物を丁寧に伐採撤去して下さいました。大変有り難く思います。

感謝とご紹介が遅れましたが、ここに皆さまへお伝えしておきます。

◆◆ 新しい給食調理員さんが、着任されました。 ◆◆

右のお写真が、新しい給食調理員さんです。お名前は、 さんです。
 9/7より勤務されています。どうかよろしくお願い致します。



◆◆ 校長集会サイエンスショー 第2弾を実施しました。 ◆◆



大工さんが、木くずを吹き飛ばすために使う、ブロアーという機械で実験しました。

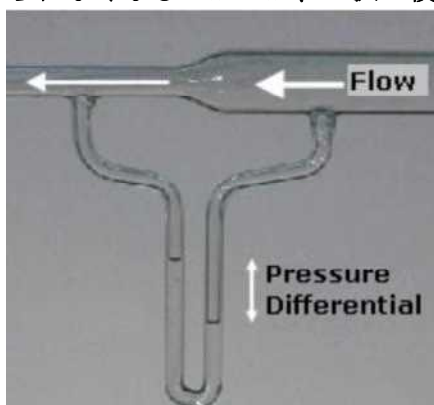
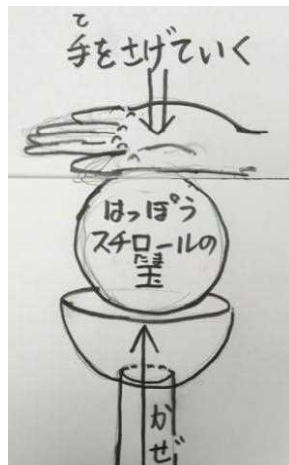
質問1は、「丸くなくてもうくのは？」という問題です。

写真の5つで長時間浮いていたのは、どれだと思いますか。

かつて教え子が三浦市で成人式を迎えたときにビデオで出演

して、「だんだん角が取れて、大人になっていくと、社会の風当たりがあっても安定して浮いてられるようになる。」「でも、みんながみんな同じようなまん丸にならなくてもいい。個性(的な形)であっても、浮いていけるようになる。個性を活かしたやり方(生き方)を見つけて欲しい。」と、伝えたことを覚えています。実際に③④⑤は、浮いていることができます。⑤の浮き方は浮き方もかなり個性的です。

質問2は、穴をあけた丸いお碗を、ブロアーの先っぽに取り付けます。風を出して、浮いている丸い発泡スチロールの玉を、上から手のひらで押さえつけるようにして、かぜの吹き出し口に近づけます。「このとき、手をさっと引くと、発泡スチロールはどうなると思いますか。」というものです。①勢いよく飛びだしていくのか、②上下に揺れながら、やがて元のところで浮くのか、③お碗の方に吸い込まれて、吹き出し口から離れられなくなるのか、3択の模範解答です。さあどれが正解でしょう。



今回の実験は、難しい言葉で言えば、流体力学の基本である「ベルヌーイの定理」と呼ばれる科学に基づく現象です。ベルヌーイの定理とは、一番簡単に言えば、風(流体)の速度が速いほうが、圧力が下がり、まわりのものを引き寄せる力が大きくなる現象です。ウィキペディアから引用した写真も、管が細くなると風速が上がり、下の水面を、細い(風速が早い)方が、吸い上げているのがおわかりでしょうか。

質問2の答えは、風速が一番早いところが圧力が下がり、まわりのものを吸い込もうとするので、風が出てきているのにもかかわらず、風速が早い、吹き出し口に吸い込まれるという現象が起こるのです。特に、玉の形にマッチしたお碗があると、壁全体の空気が流れに吸い込まれるように動くので、

吸引効果がすごく大きくなるのです。

10日は、ショーを放送した後、本当に見たいという要望が殺到。16クラスで実際に見てもらいました。特に吸い込むシーンでは、「なんで!？」という声はどこでも上がり、流れが速いところが(圧力が下がり)まわりのものを吸い寄せる力を持っていることを伝えました。実際の知恵として、川遊びでは、岩の隙間を流れる場所では、水の流れが速くなっていて、泳ぎの得意な人でもその流れに吸い込まれてしまう、いわゆる「深みにはまる」と表現される危険があることを伝えました。大人になっても覚えておいて欲しいことです。

◆◆ 長柄小学校の、旅行的行事の計画を紹介します。 ◆◆

本校の児童は、自分たちで毎日楽しく暮らす工夫をしながら、このコロナ禍にあっても負けないで生活してくれています。例えばサッカーを楽しむ児童達は、「サッカーゴールを長持ちさせるため、引きずらず抱えて運ぼう」と呼びかけてからは、ちゃんと応えてくれる姿が毎日見られます。呼びかけた私も嬉しく思っています。

さて、そんな児童達に楽しみを用意してあげたい企画の一つが、旅行的行事になります。

修学旅行・キャンプは、中止になりました。となると、どんな工夫ができるでしょうか。長柄小学校では、学年・学級懇談会に備えて、各学年の計画が企画進行中です。どこに行くか、どのような計画課については、懇談会でお確かめ下さい。

旅行業者との打合せでは、バス利用の場合は、延期した場合のキャンセル料について明らかにしておくよう、各担当が留意しています。また、全ての学年、中止の判断基準を設けて、皆さまにお伝えする必要がありますので、その規準作りを行っています。

低学年以外は、バス旅行企画ですが、50人(或いは55人)乗りのバスに、3台に分乗して利用することは、3密を避ける工夫の一つと考えています。何卒ご理解ご支援いただきたく存じます。

◆◆ 抗菌スプレーの活用が始まりました。 ◆◆

葉山町に寄贈された抗菌スプレー 100本の内、15本が長柄小学校に提供されました。除菌を別途行った後、このスプレーを塗ると、その上から水拭きを毎日行っても、4週間は抗菌力が持続する(研究機関証明付き)スプレーです。懇談会の保護者席にも活用させていただいております。まずは情報提供まで。